

# 建設工事入札参加資格審査申請書

秋田県で行われる建設工事に係る入札に参加する資格の審査を申請します。

令和 年 月 日

秋田県知事 佐竹 敬久

完成工事高 計算基準の区分	[ 1:2年平均 2:3年平均 ]	総合評定値の請求	あり	なし
------------------	-------------------	----------	----	----

工種名	申請	前々期分			前期分			基準決算期分			コード	年間平均 完成工事高 (千円)
		自 至	年 年	月 月	自 至	年 年	月 月	自 至	年 年	月 月		
一般土木										01		
法面										02		
建築一式										03		
電気										04		
給排水暖冷房										05		
鋼造物										06		
舗装										07		
一般塗装										08		
路面標示										09		
機械器具設置										10		
電気通信										11		
造園										12		
さく井										13		
水道施設										14		
解体										15		
その他										00		
合計										99	0	

最高元請負額	一般土木	千円
	建築一式	千円
	舗装	千円

※最高元請負額は、審査基準日以前24ヶ月間の範囲内で税抜きの数値を記載すること。

自己資本額 千円

【社会的要請への対応状況】		
障害者雇用人数	人	
保護観察対象者等雇用人数	人	
SDGs/パートナー登録	あり	なし
健康経営優良法人認定 (国・県)	あり	なし

【人材の確保・育成の状況】			
男女共同参画	あり	なし	提出予定
若年者等雇用	あり	なし	
4週8休達成状況	あり	なし	
CCUS事業者登録	あり	なし	

県税の納税状況	完納	未納
消費税の納税状況	完納	未納

【地域貢献活動の実施状況】		
災害対応活動	あり	なし
除雪活動	あり	なし
クリーンアップ活動等	あり	なし

社会保険等の加入の状況	雇用保険	加入済	未加入	適用除外
	健康保険	加入済	未加入	適用除外
	厚生年金保険	加入済	未加入	適用除外

受付番号	—	許可番号							
------	---	------	--	--	--	--	--	--	--

商号又は名称 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_

資格の名称	級	種別	コード	技術者 コード	人数	うち解体
技術士			01			
土木施工管理技士	1級		02	113		
	2級	土木 鋼構造物塗装	03	214		
建設機械施工管理技士	1級		05	111		
	2級	第1種～第6種	06	212		
建築士	1級		07	137		
	2級		08	238		
建築施工管理技士	1級		09	120		
	2級	建築 躯体	10	221		
		仕上げ	11	222		
1級電気工事施工管理技士 電気主任技術者			13	127、258		
	2級電気工事施工管理技士 電気工事士(1種・2種)		14	228、155、256		
管工事施工管理技士	1級		15	129		
	2級		16	230		
塗装技能士 (建築塗装・鋼橋塗装)	1級		17	188、189		
	2級		18	288、289		
路面標示施工技能士			19	167		
造園施工管理技士	1級		20	133		
	2級		21	234		
舗装施工管理技術者	1級	土木施工管理技士又は 建設機械施工管理技士 と重複しない技術職員	22	13H		
	2級		23	23H		
	1級	土木施工管理技士又は 建設機械施工管理技士 と重複する技術職員	24	13H		
	2級		25	23H		
のり面施工管理技術者			26	117		
解体工事施工技士		重複しない技術職員	27	060		
		重複する技術職員	28			

(申請事務担当者所属・氏名・電話番号)

\_\_\_\_\_

## 完成工事高計算表

注)単位はすべて「千円」

工 種	基準決算前々期分	基準決算前期分	基準決算期分	
01 土木一式工事	0	0	0	←20002帳票のコード010の完成工事高から転記します。
内 訳	土木工作物を解体した工事 ①			
	上記を除く工事 ②			
02 建築一式工事	0	0	0	←20002帳票のコード020の完成工事高から転記します。
内 訳	建築物を解体した工事 ③			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     その他工事に建築一式工事が含まれていたとしても、その完成工事高は解体工事の完成工事高の算出に用いることはできません。                 </div>
	上記を除く工事 ④			
05 とび・土工・コンクリート工事	0	0	0	←20002帳票のコード050の完成工事高から転記します。
内 訳	とび工事 ⑤			
	法面工事 ⑥			←20002帳票のコード051の完成工事高から転記します。
	土工コンクリート工事等 ⑦			
14 しゅんせつ工事 ⑧				←20002帳票のコード140の完成工事高から転記します。
29 解体工事 ⑨				←20002帳票のコード290の完成工事高から転記します。
一般土木 ②+⑦+⑧	0	0	0	
法面 ⑥	0	0	0	
建築一式 ④	0	0	0	
解体 ①+③+⑨	0	0	0	

### 記載要領

- 「許可番号」の欄は、知事許可は「05」から、大臣許可は「00」からそれぞれ記入してください。
- 「完成工事高計算基準の区分」欄は、経営事項審査で採用したものと同一としてください。
- 申請する工種には、○印を記入してください。
- 経営規模等評価申請書の工事種類別完成工事高(20002帳票)において「その他工事」に分類されている完成工事高は、一般土木工事又は解体工事の完成工事高に含めることはできません。
- 年間平均完成工事高の合計額(コード99)は、コード01からコード00までの額を合計した数値を記入してください。
- 「男女共同参画」欄は、令和6年度男女共同参画職場づくり事業に係る必要書類を次世代・女性活躍支援課に対し、申請日時点で送付をしているときは「あり」に、送付しないときは「なし」に、申請日以後に送付するときは「提出予定」に○印を記入してください。
- 解体工事を申請する場合は、解体工事の有資格技術者保有基準に定める各資格者(「解体工事施工技士」を除く)のうち、技術職員名簿で「解体講習等」の欄に○が入る技術者の人数を、各資格の「うち解体」欄に記載してください。
- 「有資格技術職員数」欄は、同一職員の同一系統の資格の記入については、いずれか優位な資格を一つだけ記載してください。ただし、以下の点に留意してください。
  - 舗装工事を申請する場合における「土木施工管理技士」又は「建設機械施工管理技士」と「舗装施工管理技術者」は、重複して記載(人数計上)することができます。
  - 解体工事を申請する場合における「解体工事施工技士」は、その者が上記7により「うち解体」に記載される者である場合に、「重複する技術職員」に記載し、それ以外の「解体工事施工技士」の人数を「重複しない技術職員」に記載してください。(詳細は、入札参加資格申請の手引を参照してください。)

